

# 人と地域にやさしい 県立広島大学 Ecoキャンパス

～ 今すぐできる省エネ・省資源の推進 ～

## Ecoキャンパスの実現に向けて

今日、地球温暖化問題がクローズアップされ、全国的に省エネルギー・省資源対策など地球温暖化防止に向けた取組みが行われています。

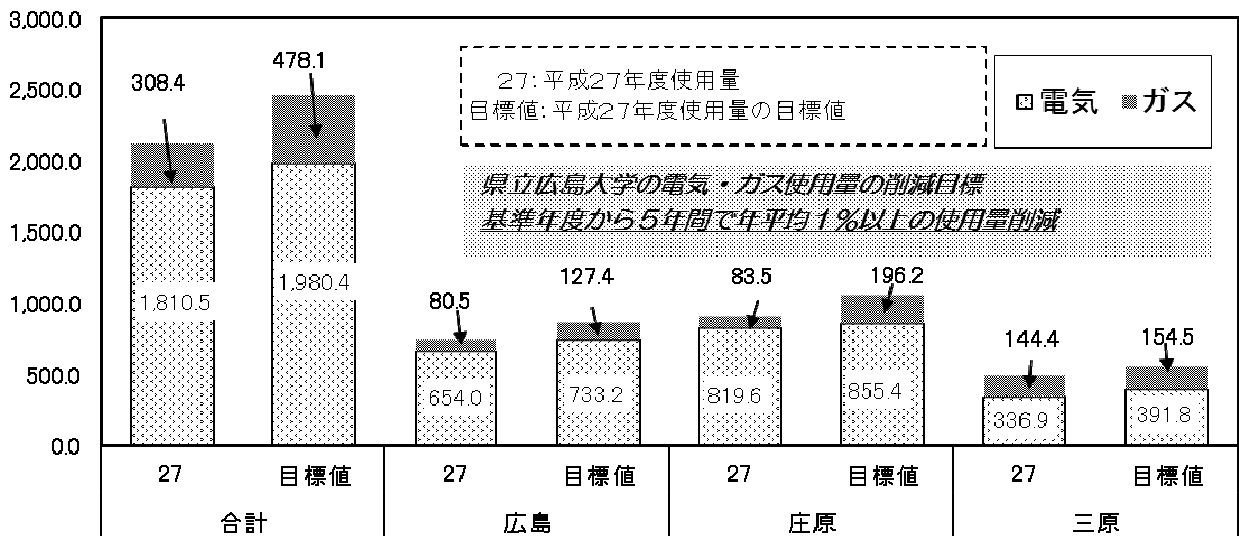
県立広島大学は、「地域に根ざした、県民から信頼される大学」を基本理念とする大学として、教育・研究活動及び大学運営を通じて、地球温暖化の防止に貢献する社会的責任があります。

また、省エネ法の適用対象となったため、エネルギーの使用合理化を推進する必要があります。

そこで学生・教職員が一丸となって省エネルギー・省資源対策を推進し、人と地域にやさしい「Ecoキャンパス」の実現をめざします。皆さんの積極的な取組みをお願いします。

## 県立広島大学のエネルギー使用状況及び目標

電気・ガス使用量 ～原油換算ベース～



## エネルギー(電気+ガス)使用の現状及び目標

		合計	広島	庄原	三原
平成27年度使用量実績 [kL]	A	2,118.9	734.5	903.1	481.3
平成27年度使用量目標値 [kL]	B	2,458.6	860.6	1051.6	546.3
目標値に対する削減使用量 [kL]	A-B	-339.7	-126.1	-148.5	-65.0
学生・教職員1人当たりの削減使用量 [L]		-112.4	-106.7	-177.2	-65.0

※ キャンパスにより環境が異なるため、学生・教職員1人当たりの削減量等に差異が生じています。

※ 平成27年度使用量数値はH27.3月～H28.2月のデータを使用しています。



## 一人ひとりの省エネが支える大きな効果

大学では、施設や設備等について高効率機器への更新を進めていますが、皆さん一人ひとりが問題意識を持ち、日常の省エネを実行することが大切です。個人レベルの行動だけでは省エネ効果が少ないように思えますが、大学全体で対応すれば、大きな成果が得られます。

### I 電気・ガスの節減

#### 1 OA機器等は電源管理を徹底しよう。

- パソコンは、長時間使用しない時（1 時間以上の離席）及び帰宅時は電源を切る。また、夜間や休日等、長時間未使用時は電源プラグを抜く。  
※1 時間以内の離席の場合は、パソコンの「スリープ」状態が節電効果大。
- パソコンは自動で「スリープ」、「ディスプレイ電源オフ」になるよう、省電力設定にする。また、ディスプレイの輝度を 40%程度に調整する。

#### 省エネ効果

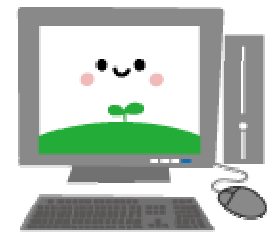
1日1時間、未使用時にパソコンの電源を切った場合

(1台あたり)	年間の電気使用削減効果			
	kWh	L	kg-CO <sub>2</sub>	円
デスクトップ型	31.57	7.95	13.3	339
ノート型	5.48	1.38	2.3	59

注) kWh: 電気使用削減量

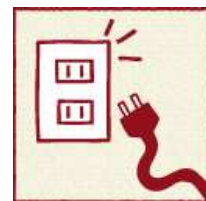
L: 電気使用削減量(原油換算値)

kg-CO<sub>2</sub>: 電気使用削減量(CO<sub>2</sub>排出量換算値)



1 台あたりでは省エネ効果が少ないように思えますが、大学全体で対応すれば、大きな成果が得られます！

- コピー機は、待機時設定を「省エネモード」等にし、帰宅時は電源OFFの確認をする。
- コピー機やプリンターの大量印刷は昼間のピーク時間帯（13～16 時）を避け、午前中か夕方に実施する。
- 実験機器や冷蔵・冷凍庫は、エネルギー効率の高い機器を選択・使用し、節電機能があれば活用する。また、冷蔵庫の温度調節を「弱」に設定する。



## 2 照明管理を徹底しよう。

- 講義終了後、部屋を退出する際には、必ず消灯する。
- 昼休み(執務している場合を除く)・就業時間前・不在時は消灯する。
- 屋外からの採光の状況に応じて、照明の入切を行う。

### 省エネ効果

蛍光灯の点灯時間を1日1時間短縮した場合

	年間の電気使用削減効果			
	kWh	L	kg-CO <sub>2</sub>	円
蛍光灯(1灯当たり)	4.38	1.10	1.8	47
蛍光灯(講義室)	210.24	52.94	88.8	2,257

注) kWh: 電気使用削減量

L: 電気使用削減量(原油換算値)

kg-CO<sub>2</sub>: 電気使用削減量(CO<sub>2</sub>排出量換算値)

講義室: 100人規模のものを想定



大学全体で対応すれば  
効果大!

## 3 冷暖房効果を高める工夫をしよう。

- 部屋の温度設定を適切に。

夏(冷房時) **28℃** 冬(暖房時) **18℃**



### 省エネ効果

冷房・暖房の設定温度を1℃緩和すると、約10%の空調エネルギー節減になります。

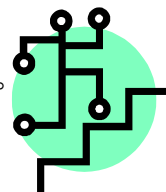
冷暖房稼働期は、1日の全電気使用量のうち空調運転による使用量が約半分を占める場合もあり、大学全体で適切な冷暖房管理を行なえば、省エネ効果は絶大!!!

- スーパークールビズ・ウォームビズを実施して、服装も工夫する。
- 冷暖房の管理を適切に。
  - ・ 講義室、会議室等を使用した後は、必ず冷暖房のスイッチを切る。
  - ・ 室内温度に応じて風量を調節したり、スイッチを切る。
  - ・ 冷暖房時は、事務室や講義室のドア・窓を閉める。
  - ・ 冷暖房時は、必要に応じてブラインド・カーテン等を利用する。
  - ・ 夜間残業時は、原則、冷暖房の運転を停止する。
  - ・ 扇風機を活用する。

## 4 階段を使いましょう。

- 上り2階・下り3階分までの移動は、エレベーターの利用を控える。

~ 2UP3DOWN 運動 ~



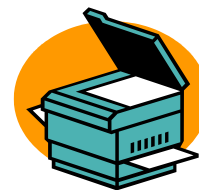
## Ⅱ 水の節減

- 水道は、出しすぎたり、出しっ放しにしないで小まめに止める。  
(30秒間流しっ放しにすると、約6ℓの水が流れます。)
- 節水グッズ、節水型機器の設置や容器にためて使うなど日常の水の使い方を工夫する。



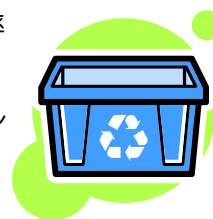
## Ⅲ 紙の節減

- 複数ページの印刷時には、原則「両面印刷」または「2アップ印刷」を利用する。
- コピー機使用後は「リセットボタン」を必ず押す。
- 使用済みの裏紙も使用する。
- 通知・資料配布等は、学内LANシステム（電子メールなど）を活用する。
- 大量に印刷する場合はリソグラフの活用を徹底する。



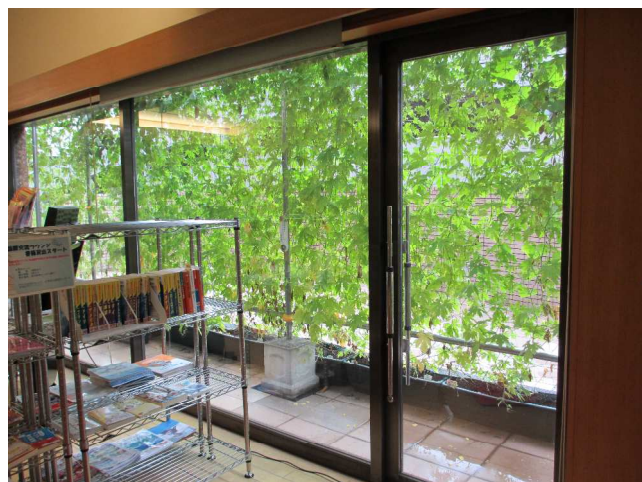
## Ⅳ ゴミの分別回収・リサイクルの徹底

- ビン・缶・ペットボトル・古紙の分別回収を徹底し、リサイクル率を上げる。
- 不用となった物品、備品で使用可能なものは、所属間で情報交換し有効利用する。
- 使用済み封筒を再利用する（資料袋、回覧袋、連絡用封筒など）。



## 教職員・学生協働の取組み事例

Ecoキャンパス推進の取組の一環として、夏には緑（ゴーヤ）のカーテンを設置しています。苗の植え付けや水やり等、学生及び教職員の自主的な参加のもとに、協力して取り組んでいます。



本リーフレットで使用した省エネ効果などの数値は、財団法人省エネルギーセンター発行の資料から引用させていただいています。